

瑞山会会報 第25号
平成8年2月15日発行

編集発行 / 名古屋市立大学経済学部同窓会・瑞山会編集部
名古屋市瑞穂区瑞穂町宇山の畑1(名古屋市立大学経済学部内)

平成7年度通常総会兼代議員会開催



総会後の懇親会風景

平成7年10月5日(木)午後6時30分より、名市大山の畑生協食堂において、平成7年度瑞山会通常総会・懇親会が開催された。

前田会長の挨拶、物故者黙とうの後、議長・書記の選出が行われ議事が審議された。議題は、平成6年度経過報告・会計報告、平成7年度事業計画案・予算案、新役員選出などでいずれも賛成多数により承認された。

総会の後は、青山光子医学部同窓会長、水野民也薬学部同窓会長などご来賓の方々をお招きしての懇親パーティーが催され、会場は終始和やかな雰囲気包まれた。



瑞山会通常総会風景

○平成6年度収支決算書及び
平成7年度収支予算書

○平成6年度(第17期)
貸借対照表
(平成7年3月31日現在)

借方	金額	貸方	金額
普通預金・現金	408,859	名簿発行引当金	0
郵便振替口座	0	運営基金積立金	10,963,607
割引金融債券	1,881,606	(うち当期損失)	(787,796)
貸付信託	6,560,000		
金銭信託	1,613,142	預り金	30,300
30周年事業会計仮払金	500,000		
合計	10,963,607	合計	10,963,607

勘定科目	第17期(平成6年度)	第18期(平成7年度)
会費収入		
新入会費	4,420,000	4,400,000
その他	20,000	0
各部預金利息	6,750	5,000
運営基金利息	199,767	195,000
名簿発行引当金戻入	2,400,000	0
運営基金戻入	0	500,000
その他	81,000	0
収入計	7,127,517	5,100,000
名簿追録発行費	0	600,000
会報発行費	1,603,757	1,600,000
総会費	37,590	400,000
事務費	445,729	500,000
通信費	95,660	100,000
事業運営費	1,020,512	900,000
名簿発行引当金	800,000	800,000
予備費	0	200,000
名簿発行費・その他	3,912,065	0
支出計	7,915,517	5,100,000

ゼミ協主催による
「経済学部学生とOB・OGとの交流会」今年も開催

きわめて就職が厳しい中で、昨年も参加者に好評だった「経済学部学生とOB・OGとの交流会」が11月17日(金)に経済学部による就職ガイダンスの後、名市大山の畑キャンパス学生会館3階和室にて行われました。今回もさまざまな職種の卒業生が参加し、和室のテーブルを囲んで軽い食事をとりながら学生からの不安に答えたり、仕事についての話をしたりと後輩のために大いに語っていただきました。卒業生の中には昨年学生でこの企画に参加した方もいて、まだ記憶に新しい就職活動についての経験を熱心に語っていま

した。

大変、厳しい就職状況のなかにあっても、名市大の就職の状況は他大学にくらべて良いように思われます。ゼミナール協議会と瑞山会が協力して、学生とOB・OGの間をつなぐことで、厳しい中でも学生の就職活動に大いに役に立てると思います。このような企画が参加した学生にとって就職という切り口から経済についてさらに深く考える機会になれば、その意味は大きいと思います。

(18期 橋本光生)

第46回 市大祭開催

去る11月1～3日に第46回市大祭が山の畑キャンパスで開催されました。ステージの周りに模擬店が並び、軽音のライブなどが行われました。例年のように11月3日に、瑞山会もOBコーナーとしてハンパモノ市と豚汁とゲームを扱った模擬店を出店しました。ただ、市大祭に毎年参加していて気がかりな点は、大学祭としての盛り上がり年々少なくなっているように思われることです。確かに名市大は他にも水無月祭や医学・薬学祭があるので、市大祭にかけるエネルギーがその分少なくなることもあると思います。市大祭実行委員OBのみなさんには、是非、伝統のある市大祭の現状をみてもらいたいと思います。



〈英国雑感〉

「イギリス」、皆さんは一体どんなイメージを持っていらっしゃるでしょうか。女王、ピートルズ、失業者、山高帽の紳士、パブ、レンガ作りの建物、緑の広がる田舎、ピーターラビット、シェークスピア、若者文化の発信国、等々イギリスを話題にするときにきっかけとなる言葉のほんの一部でしょう。また、人々は旅行者としてその文化、自然を楽しむことができる国です。巨大なアミューズメントパークかもしれません。それだけ懐が深いのです。一方でイギリス人の現実の生活は非常に堅実なものです。老婦人が、彼女の母親から譲り受けた80年前のグランドピアノを自分の孫娘にまた譲る為に、傷つき古くなった塗装の再仕上げを家具修復職人へ依頼したり、親子二代に引き継がれた銀食器が、今も同じメーカー製品を買い足して揃えていくことができたりとか、それは単に変化を嫌うガチガチの伝統保持、保守的な考えではなく、人間が生活するために必要な物や道具を自然の中から上手に生み出し時間を越えて大切に使い、次世代に残して引き継いでいくということではないでしょうか？そして、その流れに対応できる人々が今も続々と育ちイギリスを支える産業の基礎の一部となっているのです。

カレッジやユニバーシティを目指す十代の人達は、イギリス社会の持つバックグラウンドから育って来ている為、かなりはっきりした個人の社会に対する目的を持って進学してくるものが大勢を占めています。在学中の勉学はかなりハードで真剣勝負です。勿論、遊ぶときは徹底して遊びますが…。経済的にも国の奨学金制度が充実しており比較的誰もが公平に受けられる為、親からの独立も可能です。社会

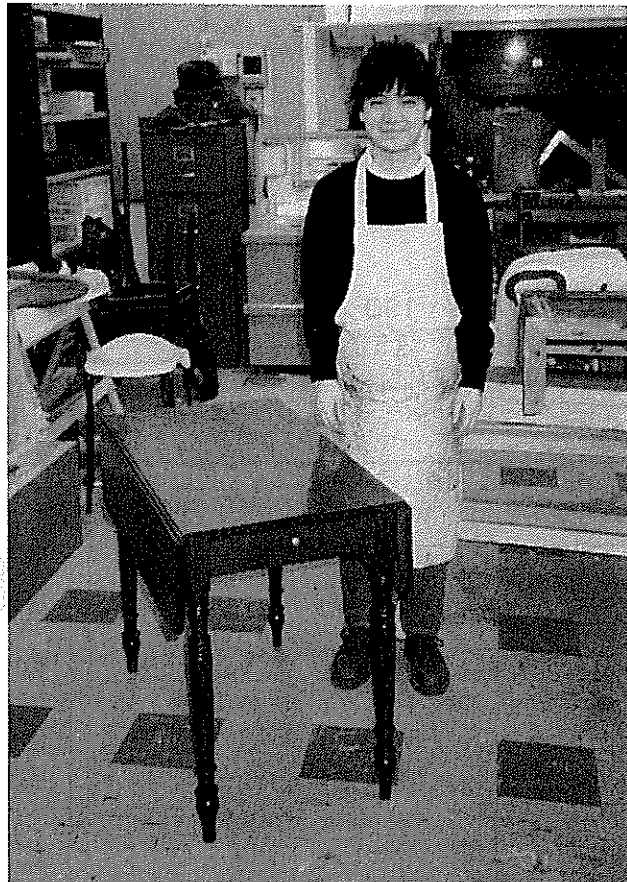
に参加する責任と自覚を早くから自分で作るうと考えているのです。それだけ「大人」になるのが重要な社会なのです。

個人的には骨董家具修復の技術を学んだ4年余りを通じ、新しい視点から仕事を通して社会に再参加し始めたことに大きな喜びを感じております。

(18期 服部篤典)

筆者は平成4～7年まで英国滞在し、骨董家具修復のディプロマを修得。現在、名古屋市にて家具修復の工房を準備中。

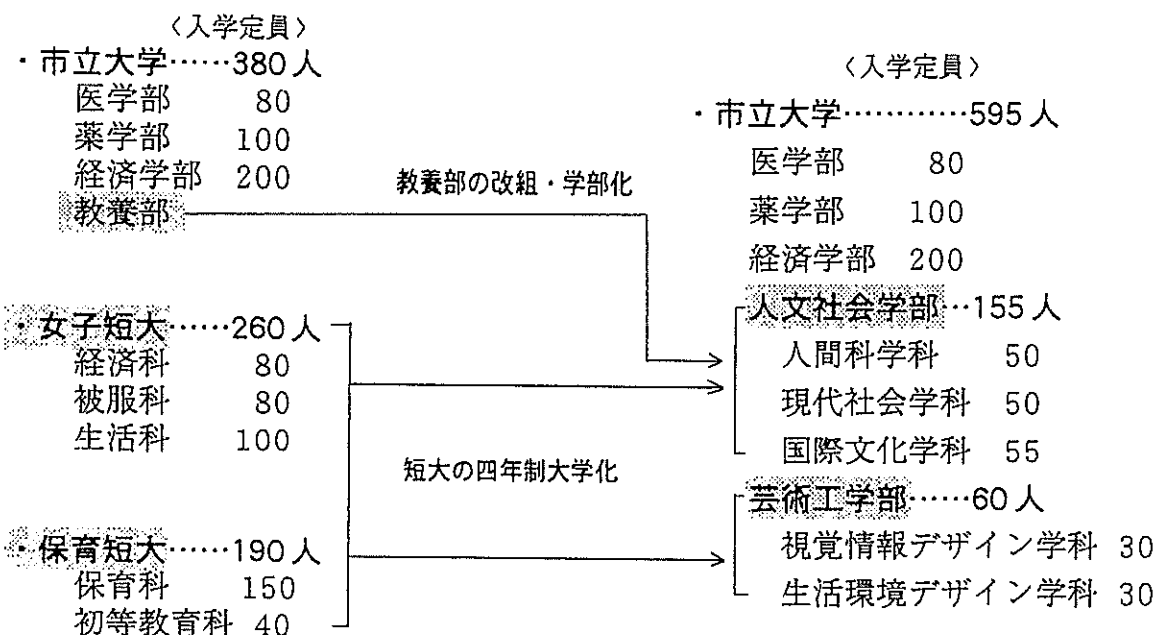
連絡先052-503-2086(夜9時以降)



名古屋市立大学 総合大学として誕生 ～今春2学部を増設～

市立3大学の統合による新学部設置

現在名市大は、医学部、薬学部、経済学部の3学部で構成されている。しかし最近の新聞でも報道されたように、平成8年4月から、既設の教養部を改組・学部化し、あわせて市立女子短大及び市立保育短大を統合・四年制化し、新たに人文社会学部及び芸術工学部の2学部が増設されることになった。これにより、公立大学としては、大阪市大の8学部に次ぎ東京都立大、大阪府立大と並び本格的な総合大学に生まれ変わることになる。人文社会学部という名称は全国でも初めてであり、また芸術工学部は全国的にも希少で、中部圏・首都圏では初めての学部であり、受験生の幅広いニーズに十分答え得るものとなっている。



・キャンパス計画・

現 行	統 合 後
<p>■市立大学</p> <p>川澄地区(瑞穂区)……医学部</p> <p>田辺通地区(瑞穂区)…薬学部</p> <p>山の畑地区(瑞穂区)…経済学部 (教養部)</p> <p>■女子短大/千種区</p> <p>■保育短大/尾張旭市</p>	<p>■市立大学</p> <p>川澄地区(瑞穂区)……医学部</p> <p>田辺通地区(瑞穂区)…薬学部</p> <p>山の畑地区(瑞穂区)…経済学部</p> <p>北千種地区(千種区/現女子短大校地) …人文社会学部 …芸術工学部</p>

・新学部の紹介・

〈人文社会学部〉

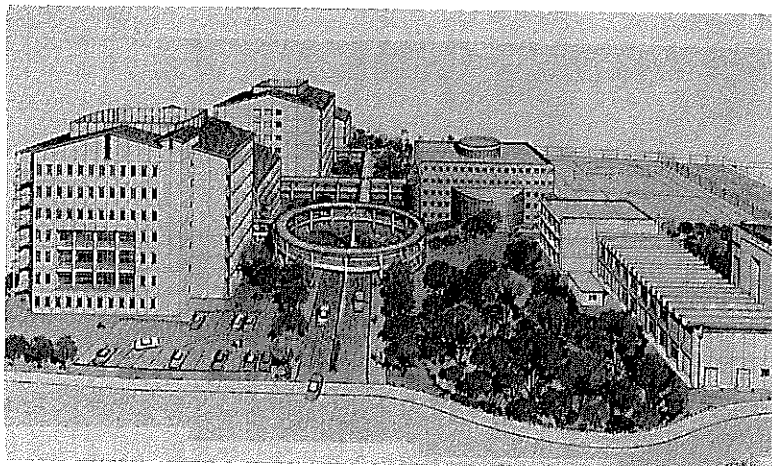
豊かで人間らしい生き方を実現するため、時代の変化に柔軟に対応する幅広い能力を備えた人材の育成を目指す。

- 人間科学科…現実の社会における人間のありようについての深い理解のために、人間論を始め心理学や生涯学習論、社会福祉論などを学習
- 現代社会学科…現代社会が抱える問題の本質を把握し、その解決を目指すため現代社会問題や都市問題、環境問題、家族問題などを学習
- 国際文化学科…異文化間のコミュニケーションの意義を認識し、日本と欧米文化への深い理解を育むため、比較文化論や国際関係論、日本文化論、欧米文化論などを学習

〈芸術工学部〉

芸術と工学を融合させ、広い視野と豊かな感性と高度な科学技術に関する知識を持って、高齢者が安心できるインテリアや住宅、さらには街のデザインができる総合設計家を育成することを目指す。

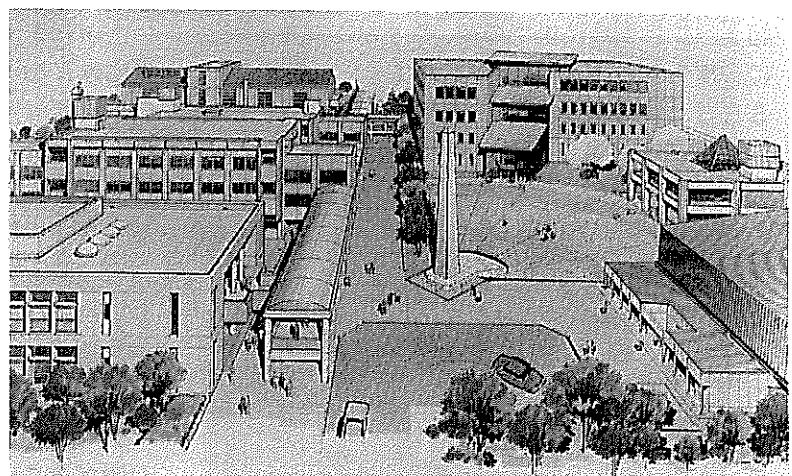
- 視覚情報デザイン学科…デザインの実践活動により、画像、映像、コンピュータグラフィクスなどや都市景観なども計画・設計できるようになるためメディア論や画像情報工学、映像デザイン、都市景観論などを学習
- 生活環境デザイン学科…人にやさしく、機能的で美しい生活環境の計画・設計ができるようになるため環境デザインや建築、インテリア・プロダクトデザイン、健康施設デザインなどを学習



■人文社会学部が置かれる
瑞穂区・山の畑キャンパスの
将来構想図

※新学部についての問い合わせ先
名古屋市立大学学生課入学試験事務室
TEL:052-851-9177

■芸術工学部が置かれる
千種区・北千種キャンパスの
将来構想図



●クラブ紹介●

ギターマンドリンクラブ

私達名市大ギターマンドリンクラブは、今年で32回目の定期演奏会を迎える伝統のある部です。1年を通して、主に演奏会は3つあります。4月の終りまたは5月の初め頃に「春演」と呼ばれる他大学との合同演奏会、8月に東海マンドリンクラブ連盟の一参加校としての演奏会、そして1月にある定期演奏会です。特に1月の定期演奏会が一番規模が大きく、これを目標に日々練習に励んでいます。

私達の部ではマンドリンオーケストラとしてはすこし人数の少ない20数名の部員から構成されています。パートは六つに別れていて、1stマンドリン、2ndマンドリン、マンドラ、マンドセロ、ギターとコントラバスがあります。主な活動の中心は3年生で、演奏会の曲を選んでそれをよりよい曲となるように、弾いて合わせて互いに話し合っ曲を再構成などしています。部屋に保管してある譜面を開いてみると20年以上前のものだったりして驚くこともよくあります。時には紛失している譜面もあって、自分達で楽譜を書くこ

とも少なくないのですが、音符など書いたこともない者にとっては、辛い作業です。

活動内容の一貫として、合同演奏会の為の春合宿、東海マンドリンクラブ連盟の演奏会の為の夏合宿、そして定期演奏会の為の夏と冬の合宿があります。

とにかく定期演奏会という最大の目標に向かって日々練習していますが、これからの演奏会にもOBの方々と一緒に演奏できるようなステージを設けてみたいと私達一同も考えています。OBの方々に指導を頂いてよりよい演奏になれば、自分達自身も観客の方々にも大変喜ばしいものとなるでしょう。

(薬学2年 谷口 亨)



サッカー部

名市大サッカー部は1年生7人、2年生7人、3年生9人、4年生5人、5年生1人、マネージャー9人の計38人で去年は活動しました。

簡単に活動の内容を紹介します。練習日は月、水、金、土が基本であと日曜日に試合が入ったりします。練習場は薬学部の田辺グラウンドです。次に年間行事を説明します。2月の半ばに練習が始まって、3月にオフの間、なまった体を戻す為に合宿をやります。4月に春のリーグ戦が始まり、5月には東海選手権があります。これはトーナメントでずっと勝ち進めば、今年グランパスが優勝したあの天皇杯に出場できます。6月には、毎年



静岡県立、岐阜薬科、名市の3公立大学で3公大という親善試合があります。8月には直前に迫った秋季リーグの準備のため、長野の柵池で合宿があります。9月には1年の中で最も重要な秋季リーグが始まります。名市大は3部リーグに入っているんですが、1位になれば自動的に2位でも入替戦で2部リーグの7位に勝てば、2部リーグに上がれます。目標は2部に上がることで、その為にみんな一生懸命練習をやっています。11月に、横浜市大、大阪市大、名市大が集まって3市大会が行なわれ、その後オフに入ります。以上がサッカー部の年間行事です。

クラブの特色は、遊ぶ時、どこか行く時、飲みに行く時、なにをする時もみんなで仲良く楽しくやるけど、練習の時は試合に勝つため、秋季リーグを勝って2部リーグに上がるため、真剣にプレーし、お互いに競いあうことです。これを読んで興味が出てきた人は、部室あるいは練習場にぜひ来て下さい。

経済学部第2回公開シンポジウム開催

昨年11月9日、名市大経済学部の第2回公開シンポジウムが栄の中区役所ホールで開かれました。ホールには、事前に申し込みをされていた400名以上の方々と、ほぼ満席の状態となりました。

今回のテーマは「日本経済の新たな課題」でした。まず、本学福地崇生教授が、ドル建て1人あたり所得が米国の2倍くらいのところを超天井があり、日本は60年ぐらいかけてこのレベルに近づくという

「超天井説」を問題提起の形で提唱し、これを受けて田村新次・中日新聞論説顧問をコーディネーターに、藤原勝博・経団連常務理事、水谷研治・東海総合研究所所長と福地教授の3人の先生が熱っぽく議論を展開されました。

この内容は、11月22日付けの中日新聞夕刊に第8面の半分以上のスペースで掲載されました。先生方三者三様のご主張があり、それらは上記の新聞を見ていただきたいのですが、日本経済も手放しの楽観論ではなく、条件付き楽観論にせよ、そう捨てたものではないというのがまとめでしょうか。

会場の皆さんは、最後まで熱心に聴いておられました。このシンポジウムを成功のうちに終え、裏方としてホッとしています。次の第3回を、さらに成功させるのにどのようなテーマにすれば良いか、ご意見がございましたらどうぞお寄せください。

(経済学部教授 藤本義治)



●事業部だより●

会報発行のタイミングがずれて、ご案内がちぐはぐになり申し訳ありません。昨年4月23日東名CCにて行なわれた第25回名市大OBゴルフコンペは優勝戸澤和男氏(3期生)、準優勝藤原悟氏(1期生)でした。5月3日には予定通り硬式テニスの会が開催され、倉地弘美(14期生)畔柳一(19期生)組が優勝し、逸見和弘(1期生)鈴村高康(5期生)組が準優勝でした。実は途中からの雨のため、試合続行不能となり、ジャンケンで勝敗を決定するというハプニングでした。9月3日の犬山モンキーセンターでの野外バーベキューも前日の大雨のため中止となってしまいました。雨天決行とご案内しましたが、施設側からの要請で中止となってしまいました。エントリーの皆様には、一応ご連絡しましたが、行き違いがありましたら改めてお詫び申し上げます。第26回名市大OBゴルフコンペは10月21日緑ヶ丘CCで開催され、優勝西垣英昭氏(1期生)、準優勝

神田慶造氏(5期生)でした。次の行事は4月7日山崎川桜見散策と茶会です。ご家族あるいはお友達をお誘いになって、ご自由にお出かけください。午後から薬学部同総会館で茶室と談話室を提供しています。4月13日にOBゴルフコンペ、5月3日に硬式テニスの会、9月1日野外バーベキューを予定しています。どんどんご参加ください。



Q U I Z

以下の三つの問題は、本紙に掲載されている記事に関連する内容のクイズです。同封のハガキの解答欄に各問題の正解を記入してご返答ください。正解者の中から抽選で10名の方にテレカをさしあげます。正解と正解者数ならびに当選者は次号に掲載いたしますので、奮ってご応募ください。

Q. 1 96年度名市大に新設される学部はどれでしょう？

(a)国際人間学部 (b)芸術工学部 (c)環境情報学部

Q. 2 本紙記事にあるシンポジウムでテーマとなったタイトルと関連するのは？

(a)超天井への挑戦 (b)超整理法 (c)大往生

Q. 3 本紙に掲載されたクラブはどれでしょう？

(a)サッカー部 (b)水泳部 (c)ゴルフ部

3 学部同窓会 合同ボーリング大会開催

去る11月17日(金)に恒例となりました名市大3学部同窓会合同企画のボーリング大会が、星ヶ丘ボーリングで行われました。全学部の各同窓会長による始球式でゲームは始まり、2ゲームの合計得点で順位を決定するマッチを行いました。例年のごとく経済学部OBが上位を占める結果になり、今回の大会の主催である経済学部としては満足のゆく結果でした。ゲーム後は表彰式と懇親会が行われ、名市大のますますの発展を祈り閉会しました。



〈お便りコーナーはがき大募集！〉

瑞山会編集部では、皆様のお便りを掲載する紙面(お便りコーナー)を用意しております。同級生で会ってみたい人の消息が知りたいとか自分の近況についての一言コメントから「名市大を卒業して××年」や「同窓生との集い」などといったタイトルの原稿を募集しています。卒業して今振り返って思う学生時代のことなど何でもかまいませんので気軽に書いてみてください。ゼミナールでのOBと先生の定期的な集まりや同窓会として

の活動内容についての報告などでも結構です。また、職場で名市大OB会の集まりがありましたら、その状況の報告なども掲載させていただきます。一言コメントを除く投稿採用分につきましては、後日、お礼をいたします。投稿様式は自由ですので、添付のハガキ(一言コメント)や封書にて、どしどしご投稿ください。原稿に写真などを添付して下さると幸いです(なお、写真の返却が必要なときはその旨をお書きください)。